

『 日報から始まる社員との関係作り 』
～こうして社員は書いてくれた～

社員と向き合い仕組みを変える

深田さんは、6年半務めた前職を辞めた後、父が社長を務める東八商事(有)に入社しました。会社の進歩発展と永続を考えた深田さんは前職での経験や知識を活かし、会社の仕組みを変えていこうと考えました。その中で社員間の情報共有と業務効率化を考え“日報の作成と提出”をお願いしたのですが・・・ある日社員の方々に呼び出され「書き物をするのが自分の仕事ではない!」と反対されたそうです。

社員は長年社長と共に会社を支えてきた方が多く、現場で活躍している職人気質・・・新たな仕組みを導入することは容易なことではありませんでした。それでも今後の事を考え、日報の導入をきっかけに組織化、社員研修、就業規則など色んな変革を行ってきました。このように進めるためには社員との関係作りが欠かせなかったと思います。

今回深田さんには仕組み作りの中でどのように社員と関わり、進めてきたかお話頂きます。そして皆で討論、実践し、良い会社・良い経営環境をつくっていきましょう!

報告者：東八商事有限会社 常務取締役 深田 斉 氏

日 時：2011年12月13日(火) 19:00～

会 場：笛吹市スコレーセンター 笛吹市石和町広瀬 626-1

会 費：無料 (オブザーバ参加 2回目からは1000円)

出欠の返信は12月7日(水)までに必ずお願いいたします!!

返信先事務局 : FAX055-236-5539(電話055-236-5537)

12月東支部例会(12月13日)に

出席 ・ 欠席

会社名 _____ 氏名 _____

オブザーバー _____ ふりがな _____
会社名 _____ 役職 _____ 氏 名 _____

◇お知り合いの経営者をお誘いのうえ是非ご参加ください。◇

e. doyu で未返信の方のみにFAX案内させていただいております。

e. doyu での出欠返信にご協力ください。